

「第3次大分市文化・芸術振興計画（案）」の市民意見公募に寄せられたご意見の要旨と本市の考え方

意見提出期間	令和6年12月1日～12月31日
意見提出者数	8名
意見件数	13件

番号	関連項目	意見の要旨	意見に対する本市の考え方
1	重点プロジェクト1 「次世代を担うこどもたちへの文化・芸術に関連する取組みの推進」	本計画の目的や文化・芸術の必要性など、わかりやすくまとめられている計画になっていると思うが、重点プロジェクト「次世代を担うこどもたちへの文化・芸術に関連する取組みの推進」の取組み方や評価指標が、抽象的で不明瞭だと感じた。より目的意識を持った活動を担当課として実施することを重点施策にされてはどうか。	重点プロジェクト1の取組みの推進に向けて、関係各課において次世代を担うこどもたちの文化・芸術に関連する取組を推進する中で、取組内容を充実させるとともに、より具体的な評価指標の検討を進めてまいりたいと考えております。
2	重点プロジェクト1 「次世代を担うこどもたちへの文化・芸術に関連する取組みの推進」	子育て世代としては、こどもたちの文化・芸術に触れる機会の充実に重きを置いていることは大変ありがたいと感じた。文化・芸術でこどもたちの未来の可能性が広がるような大分市になることを願う。	ご賛同いただきありがとうございます。 (賛同意見のため、本市の考え方につきましては記載しておりません)
3	基本目標「はぐくむ」	美術館やコンサートホールで行われる文化・芸術活動に敷居が高いと感じる市民に対して、取組項目「身近で親しみやすい多彩な文化・芸術事業の展開」を進め、身近な場所で文化・芸術に触れる機会の充実を図っていただきたい。	ご賛同いただきありがとうございます。 (賛同意見のため、本市の考え方につきましては記載しておりません)

番号	関連項目	意見の要旨	意見に対する本市の考え方
4	基本目標「はぐくむ」	小・中学生のうちに文化・芸術に触れる機会が増えることで、歴史や文化を学ぶことにつながり、こどもたちの進路に良い影響を与えることがあると考える。アーティストを講師にした職業体験や、県内の教育機関や部活動等の見学などこどもたちが文化・芸術にふれあう環境づくりを進めていただきたい。	こどもたちが文化・芸術に触れることは、豊かな感性や創造性をはぐくむとともに、郷土の歴史・伝統・文化に対する関心や理解を深め、継承・発展させるなど、郷土を愛する心の醸成につながることから、大変重要だと考えております。そのため、本計画では基本目標「はぐくむ」の基本施策に「こどもたちの豊かな感性をはぐくむ」を掲げており、こどもたちを対象とした公演やワークショップ、アウトリーチ活動等に積極的に取り組むこととしております。実施に当たりましては、庁内関係各課はもとより、県内の教育機関や文化・芸術団体等とも連携しながら、こどもたちが文化・芸術に触れる環境の充実を図りたいと考えております。
5	基本目標「ささえる」	竹田市が実施しているような空き家や廃校を活用したアーティストの活動支援も行ってはどうか。	人口減少や少子高齢化が進む周辺地域に市内外からアーティストを呼び込み、アートイベントや制作活動等を通して文化・芸術の振興を図るとともに、地域住民との交流を促進することで地域の活性化につなげることを目的に、本市ではアートレジオン推進事業に取り組んでおります。その一環として、旧大志生木小学校及び旧野津原中部小学校を活用したアトリエの貸出等を通じて、文化・芸術活動の場の提供を行っており、旧大志生木小学校では4名、旧野津原中部小学校では5名（令和7年1月時点）のアーティストがアトリエを構え活動しています。今後も文化・芸術を通じた地域活性化を図ってまいります。
6	基本目標「はぐくむ」「ささえる」	本市の抱える課題解決に向けて、文化・芸術でこどもたちの感性をはぐくむことが重要であると考えているが、自然系博物館が市内にない等、「はぐくむ」や「ささえる」仕組みがないのも課題であると考えている。	現状、大分市内に自然系博物館は設置されていませんが、JX金属関崎みらい海星館では、宇宙科学、自然をテーマにした教室・講座の実施や、のつはる少年自然の家における自然体験活動の実施等を行っており、今後も引き続き、自然に関する興味・関心を深める学習機会の提供に努めてまいります。また、コンパルホール、J:COM ホルトホール大分、大分市美術館、アートプラザ等の文化施設においても、幅広いジャンルの文化・芸術の鑑賞等を目的として、市民が気軽に施設利用ができるように施設機能の整備や充実を図り、自主的な文化・芸術活動の促進に努めていきたいと考えております。

番号	関連項目	意見の要旨	意見に対する本市の考え方
7	共通する3つの視点	別府市内で開催されている「ベップ・アート・マンズ」や、香川県等で開催されている「瀬戸内国際芸術祭」との協働はどうか。また、文化庁が実施している「新進芸術家海外研修制度」等を使って、大分から世界へ羽ばたく人材を創出して欲しい。	本市の多彩な文化・芸術のさらなる振興を図るためには、「共通する3つの視点」視点③「地域や企業、行政との連携・協力」が各基本施策を推進する上で、重要な視点であると考えております。そのため、大分都市広域圏等のさまざまなつながりを生かした他自治体との連携・協力を行ってまいります。また、「大分市ふるさとコンサート」では、国内外で活躍する大分市ゆかりの若手実力派演奏家によるクラシックコンサートを開催し、その才能の育成と市民への認知浸透を図るほか、「アーティストバンク推進事業」では、市内で文化・芸術活動を行う個人や団体の活躍の場を広げる取組を行っています。今後も、本計画における基本施策「次世代の文化・芸術を担う人材をはぐくむ」の取組みを深化させ、大分市から羽ばたく人材育成に取り組んでいきたいと考えております。
8	基本目標「いかす」	市内中心部にあり、立派な石垣のある府内城の活用や、音楽やダンス等の文化・芸術活動が盛んに行われ、多くの人が集まるような祝祭の広場の活用を行ってほしい。	文化・芸術は、まちの活性化・魅力向上などの効果を本市にもたらすものであり、その効果を最大限発揮するためには、本市が有する歴史的な場所や特色ある場所などの文化・芸術資源をいかした取組みを進めることが重要であると考えております。このため、府内城跡では「どこでもコンサート」の開催、トヨタカローラ大分 祝祭の広場では、「おおいた夢色音楽祭」や「おおいたワールドフェスタ」の開催など年間を通じて音楽やダンス等のイベントが数多く開催されております。今後も、さらなるまちの活性化・魅力向上に向け、その取組みを進めてまいります。

番号	関連項目	意見の要旨	意見に対する本市の考え方
9	重点プロジェクト1 「次世代を担うこどもたちへの文化・芸術に関連する取組みの推進」	満足度向上策としては、以下の例のように芸術の面白さを伝えたり、実践できるとよい。例えば、子どもの制作物の次の可能性を探ったり、子どもが作品をつくって終わりではなく、大人の力によって活用されるところでもやる気や達成感に繋がると思う。 例1：MUSEUM…実用レベルの製品化まで昇華させることで、将来まで残る体験となる。 例2：大鵬作展…子どもたちの模写（贋作）を「今日のゴッホ」みたいな展示ができると面白い。 不満足度減少策としては、以下の例のように機会や場を設けることが必要だと考える。 例1：学校教育との連携・学校のカリキュラムに文化・芸術活動を組み込み、定期的に美術館や劇場に訪れたり、アーティストを学校に招いてワークショップを行うことで満足度が上がるのではないと思う。 例2：オンラインとオフラインで実施するワークショップ・デジタルネイティブ世代に合わせたワークショップの実施することで時間や場所に限定されず遠方とのつながりを作ることにも可能となる。（チームラボのお絵描き水族館に遠方からでも参加できるような仕組み等） 例3：子どもも大人も活用できるアートスペースのような場所があると、子どもがアートに触れている様子を見る機会も生まれ満足度の向上につながると思う。	いただいたご意見含め、先進地等の優良事例などを情報収集する中で、次世代を担うこどもたちへの文化・芸術に関連する取組みの充実を図っていきたいと考えております。

番号	関連項目	意見の要旨	意見に対する本市の考え方
10	重点プロジェクト2 「アーティストバンク推進事業」	評価指標のマッチング件数について、アーティストバンク専用ウェブサイトPOARTだけを見てアーティストやスポットに連絡できる素晴らしい仕様になっているが、そのためPOART運営に報告されていないマッチング件数も多くあるのではないかと思います。	評価指標にマッチング件数を掲げるにあたり、POART利用者がマッチング報告を行いやすいように、ウェブサイトのホーム画面上に明確な報告窓口を設けるなどウェブサイトの改良・改善を行ってまいります。
11	重点プロジェクト2 「アーティストバンク推進事業」	制作の場としてFabLab0itaなどの機器貸付や制作のスペースとしての利用などを目的としたスポットを登録することで、場と人のマッチングに繋がるかと思う。また、場所を利用するにあたっての補助金や事例紹介があると、ウェブサイトの利用率の向上につながるのではないかと思います。	ご意見いただいたとおり、ウェブサイトPOART内でのレンタルスペースをはじめとするさまざまな用途の登録スポットを充実させ、その活用事例の紹介を行いたいと考えております。また、ウェブサイト上では市内で活動する文化・芸術活動を行う個人や団体に向けた補助金や出演者募集などの情報提供にも努め、ウェブサイト利用率の向上を図りたいと考えております。
12	重点プロジェクト2 「アーティストバンク推進事業」	アンケート回収や意見募集には人件費や時間など結構なコストがかかるので、ウェブサイト内に通年で意見を募れる場所を設けておく利用者としても便利かと思う。	ご意見いただいたように登録アーティストとスポットとのマッチングを促進するにあたり、利用者のニーズを把握することが重要だと考えており、今後検討してまいります。

番号	関連項目	意見の要旨	意見に対する本市の考え方
13	重点プロジェクト2 「アーティストバンク推進事業」	アートマネジメント人材の育成について、行政と文化・芸術の双方の分野における有識者は現状少なく感じているため、コミュニケーションやイベントを円滑に進めることのできるアートマネジメント人材の育成について賛成である。また、デザイン等の業務経験はあるが、マネジメント業務はほぼ初心者という方もいるかと思うので、起用だけでなく、アートマネジメント経験者の指導等があると安心して実施できるのではないかと思う。	ご賛同いただきありがとうございます。 （賛同意見のため、本市の考え方につきましては記載しておりません）